

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名			部名	財務部	
	12018-1	庁舎建設基金積立事業			室名	契約管財室	
	基本施策の大綱	06:行政経営			財 会 計	一般会計	
	基本施策	01:自立した行政経営の推進			財 款	諸支出金	
	施策の方向	04:行財政改革の推進			財 科 項	基金費	
実施体系	戦略プロジェクト				財 目	庁舎建設基金費	

② 目的・概要	対象			
	目的・概要	亀山市基金条例において、庁舎建設基金の設置目的は、「庁舎の建設のための資金に充てるため」と規定されている。市庁舎の整備に伴う財源確保のため、15億円を目標に計画的な積み立てを実施するものである。		

③ 指標	活動	①	名称	基金積立額	計画値	24 年度	25 年度	26 年度
			補足		実績値	50,000	50,000	50,000
					単位	千円	千円	千円
		②	名称	計画値				
			補足	実績値				
				単位				
	成果	①	名称	計画値				
			補足	実績値				
				単位				

④ 事業の計画・実績	年度計画				年度実績				
					50,000千円積み立て (財源 一般財源 47,419千円 利子相当額2,581千円)				
	事業費		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	7	平均給与額 × ③
		事業費		50,000	50,000		一般職員人件費 ②	7	
		国庫支出金					所要人員 ③	0.001	
		県支出金					臨時職員人件費 ④		
		地方債					受益者負担額 ⑤		
		その他		2,581	2,581		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		47,419	47,419				
		再 翌年度への繰越額							
掲 前年度からの繰越額									
総人件費			①	7					
総コスト		⑥	50,007						

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	総合判定
	基金利子相当額だけでなく、一般財源を含めた50,000千円を積み立て、平成26年度末現在高は9億5千万円となり、市庁舎整備の財源確保目標に近づけることができた。	A
		順調に進んだ
⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	
	厳しい財政状況が続いており、積み立てを継続することに財政面での課題がある。	
⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	
	「亀山市基金活用指針」に基づき、庁舎建設の財政フレームの再検討を行うとともに、毎年度の財政状況を十分勘案し、可能な範囲内の積み立てを行う。	
事業目的の妥当性: 適切		
有効性: 適切		
最終評価確認者: 契約管財室長 岡安 賢二		